

アジアリーグアイスホッケーに協賛

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、9月25日に開幕する「アジアリーグアイスホッケー2004-2005」に協賛する。日本4チームのヘルメットやユニフォームの袖に社名、商品ロゴを掲出するほか、国内試合会場でプロモーション活動を展開する。

アジアリーグアイスホッケーは日本4チーム、韓国1チームの5チームで昨年スタートした国際リーグ。各国のチームが国境を越えて日常的にリーグ戦を行う画期的な試みで、今シーズンは新たに中国2チーム、ロシア1チームが加わり計8チームに拡大する。開催期間は2004年9月25日から2005年3月29日で、全168試合が行われる予定。

横浜ゴムはアジアリーグアイスホッケーが創設された昨年からの協賛を始め、今年で2年目。アイスホッケーがスタッドレスタイヤの主要マーケットである北海道などの降雪地域で人気の高いことから、ヨコハマブランドの知名度アップにつながると考え、協賛を決めた。



昨シーズンの試合の様様

このリリースに関するお問い合わせ先

横浜ゴム(株) 広報部 担当:新谷 川島
TEL:03-5400-4531 FAX:03-3432-8430

横浜ゴム株式会社 広報部 広報IRグループ
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号 TEL:(03) 5400-4531 FAX:(03) 3432-8430